

TRIGG プログラミングスクール 利用規約

この利用規約(以下、「本規約」という。)は、株式会社 TRIGG(以下、「当社」という。)がプログラミングスクールに関する全てのサービス(以下、「本サービス」という。)の利用条件を定めるものです。契約者には、本規約に従って、本サービスをご利用いただきます。

第1条(目的)

本規約は、契約者と当社との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されるものとします。

第2条(利用登録)

- 1 本サービスにおいては、契約者が本規約に同意の上、当社の定める方法によって利用登録を申請し、当社がこれを承認することによって、利用登録が完了するものとします。
- 2 未成年者が本サービスの利用登録を行う場合には法定代理人の同意が必要となります。未成年者が利用登録を完了した時点で、本サービスの利用及び本規約の内容について、法定代理人の同意があったものとみなします。
- 3 当社は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
 - (1)利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
 - (2)本規約に違反したことがある者からの申請である場合
 - (3)その他、当社が利用登録を相当でないと判断した場合

第3条(利用料金および支払方法)

- 1 契約者は、当社ウェブサイトにおいて定める料金表に従い、本サービスの利用料金を支払うものとします。
- 2 契約者の都合による契約期間中の中途解約の場合、残契約期間分の利用料金は返金いたしません。
- 3 利用料金は、以下の各号のいずれかの方法によって支払うものとし、その支払日は別途当社ウェブサイトに定めるものとします。
 - (1)クレジットカード
 - (2)その他当社が指定する方法
- 4 契約者は、コースの変更又は追加購入を希望するときは、当社の定める方法により当社に対して申請するものとし、当社から当該申出を了承する旨の通知を受けた場合には、当該変更又は追加購入が認められるものとします。

第4条(チケットの付与)

- 1 当社は、レッスンの予約・受講等に際して利用するため、契約者に対し、契約者が受講する対象コース毎にチケットを付与します。チケットの付与対象コースや付与枚数、付与条件等については、当社ウェブサイト等において別途当社が定めるところによるものとします。
- 2 契約者は、本規約に明示的に定める場合を除き、誤操作その他理由の如何にかかわらず、既に消化されたチケットの返還を受けることができません。なお、プログラム等の不具合等により消化されたチケットが正しく反映されなかった場合、当社は、当社が適正と判断したチケット枚数に表示を調整することができるものとします。
- 3 当社は、第1項に基づき契約者が取得したチケットにつき、法令上必要な場合を除いて、一切払戻しはいたしません。

第5条(チケットの有効期限)

- 1 チケットの有効期間は、チケットの種類に応じて当社にて決定します。保持しているチケットの有効期間は、当社ウェブサイトのレッスン予約時に表示されるチケットの期限日をご確認ください。
- 2 契約者は、受講期間が満了した場合、又は解約、解除その他理由の如何を問わずサービス利用契約が終了した場合、チケットが自動的に消滅することにつき予め了承するものとします。

第6条(レッスンの予約)

- 1 契約者は、別途当社の定めるところに従い、本サービスのレッスンを予約するものとします。レッスンの予約は、第4条第1項に定めるとおり、契約者の保有するチケットを消化することによって行うものとし、その成立時点は、本サービス上の契約者の「予約状況」に、当該予約が反映された時点とします。
- 2 当社は、メンテナンスなどの理由により、当社の裁量で、一定期間又は一定の時間帯のレッスンを休講とすることができるものとします。この場合、当社は、事前に当社ウェブサイト上等において、休講日・時間帯等を掲示するものとします。なお、契約者が申し込んだプランの受講期間中に、休講日が含まれる場合であっても、当該受講期間は変更されません。

第7条(キャンセル等)

- 1 契約者は、レッスンの受講をキャンセルする場合、当社に対して、レッスン開始の前日までに当社が定める方法にて受講キャンセルの手続きを行うものとします。
- 2 レッスン開始当日のキャンセル、無断での欠席は、レッスンを受講したものとみなし、当該レッスンについてチケットが消化されるものとします。

第8条(受講中に発生した成果物の著作権)

- 1 契約者は、学習指導中又は学習指導に関連して新たに発生したプログラムコードその他の著作物に関する著作権等の知的財産権について、当社がこれらを保存・蓄積した上、本サービスの円滑な運営、改善、本サービスの宣伝告知（第三者のメディアへの掲載を通じた紹介記事・コンテンツ等も含まれる。）その他、当社の事業のために、あらゆる態様で利用できることについて、同意するものとします。
- 2 契約者は、前項の著作物に関し、当社及び当社から権利を承継し又は利用を許諾された者に対し著作者人格権を行使しないことに同意するものとします。

第9条(本サービスの中断・停止及び内容の変更)

- 1 当社は、次の場合契約者への事前の通知、承諾なく、本サービスの一部または全部の一次的な中断・停止を行います。
 - (1)システムトラブルなどで緊急な保守点検が必要なとき。
 - (2)第一種(電話会社等)及び第二種電器通信事業者(プロバイダー)の役務が提供されな
いとき。
 - (3)天災、地変、火災、停電などでサービスの提供が出来ないとき。
 - (4)人為的災害(戦争、暴動、争乱、労働争議など)によりサービスの提供ができないとき。
 - (5)契約者が本規約に違反すると疑われると判断された場合。
 - (6)その他、当社が必要と判断したとき。
- 2 当社は、提供するサービスの内容の全部又は一部について、契約者の承諾をうけることなく、変更、追加または削除を行うことが出来るものとします。
- 3 第1項に掲げる事態が発生し、契約者に不利益、損害が生じた場合においても、当社は契約者に対し、その責任を負わないものとします。

第10条(解約)

- 1 契約者は、所定の方法によりいつでもサービス利用契約を解約することができます。なお、契約者が解約した場合、当該時点で本サービスを利用できなくなるものとし、保有するチケットは全部消滅するものとします。
- 2 解約時に当社に対する債務が残存している場合は、契約者は、当該債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務を支払わなければなりません。
- 3 契約者は、サービス利用契約解約後も、当社、講師、他の契約者その他の第三者に対するサービス利用契約上の一切の義務及び債務(損害賠償を含みますが、これに限りません。)を免れるものではありません。
- 4 当社は、サービス利用契約解約後も、当該契約者が当社に提供した情報を保有・利用することができるものとします。

第11条(禁止事項)

契約者は、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

- 1 犯罪行為に関連する行為
- 2 本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為
- 3 当社、ほかの契約者、またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
- 4 本サービスによって得られた情報を商業的に利用する行為
- 5 当社のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
- 6 不正アクセスをし、またはこれを試みる行為
- 7 他の契約者に関する個人情報等を収集または蓄積する行為
- 8 不正な目的を持って本サービスを利用する行為
- 9 その他、当社が不適切と判断する行為

第12条(保証の否認および免責事項)

- 1 当社は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵(安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。)がないことを明示的にも黙示的にも保証していません。
- 2 当社は、本サービスに起因して契約者に生じたあらゆる損害について、当社の故意又は重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。ただし、本サービスに関する当社と契約者との間の契約(本規約を含みます。)が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。
- 3 前項ただし書に定める場合であっても、当社は、当社の過失(重過失を除きます。)による債務不履行または不法行為により契約者に生じた損害のうち特別な事情から生じた損害(当社または契約者が損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。)について一切の責任を負いません。また、当社の過失(重過失を除きます。)による債務不履行または不法行為により契約者に生じた損害の賠償は、契約者から当該損害が発生した月に受領した利用料の額を上限とします。
- 4 当社は、本サービスに関して、契約者和其他の契約者または第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。

第13条(利用規約の変更)

当社は以下の場合には、契約者の個別の同意を要せず、本規約を変更することができるものとします。

- 1 本規約の変更が契約者の一般の利益に適合するとき。

- 2 本規約の変更が本サービス利用契約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
- 3 当社は契約者に対し、前項による本規約の変更にあたり、事前に、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を通知します。

第14条(個人情報の取り扱い)

当社は、本サービスの利用によって取得する個人情報については、当社「プライバシーポリシー」に従い適切に取り扱うものとします。

第15条(権利義務の譲渡の禁止)

契約者は、当社の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第16条(準拠法・裁判管轄)。

- 1 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。
- 2 本サービスに関して紛争が生じた場合には、当社の本店所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

付則

1. 本規約は、令和6年4月1日から適用されます。